

8-3-4 契約のあり方専門委員会

1. 専門委員会の活動内容

(1) 位置づけ

当専門委員会は、契約の考え方、契約の構成、契約の種類、法的整理など、広く契約のあり方全般に関する調査研究を行う専門委員会として、協会内での様々な検討結果に基づき、協会内での情報共有を図るとともに発注者との共通認識を持つことを目的として検討を進めた。

(2) 活動形態

他の委員会と協働して契約に係る案件について検討し、支部と共催して講習会を開催した。

(3) 活動内容

a) 契約約款案の作成・提案

土木設計標準約款の問題解決のための論点の整理などに役立てることを目的に、大森弁護士に建築関係法など他の法律内容や実態などについてヒアリングを行うとともに意見交換を行った。

b) 多様な入札契約方式の比較検討

修繕工事、新設工事における多様な入札契約方式（DB、ECI、設計・施工分離）について比較検討を行った。

c) 講習会の開催：継続

本部、関東支部、北海道支部、中部支部、四国支部の5箇所において、大森弁護士を講師として、「契約のあり方」について、講習会を開催した。

d) RCCM 自主学習システム教材等改訂

RCCM 更新対象者の自主学習システムの管理一般分野「建設コンサルタントの著作権」について、教材・演習問題の改訂を実施した。

2. 主な活動の記録

(1) 専門委員会の開催

委員会を2回開催（内容は下表参照）

(2) 幹事会の開催

幹事会を8回開催（内容は下表参照）

（契約のあり方専門委員会委員長 藪内一彦）

日付	委員会	議事概要
平成28年4月7日	第1回	本支部講習会の企画。計画設計・施工一括発注方式の課題
平成28年9月7日	第2回	本支部講習会の状況報告。
日付	幹事会	議事概要
平成28年5月10日	第1回	本支部講習会の状況報告。施工一括発注方式の課題。
平成28年6月6日	第2回	本支部講習会の状況報告。施工一括発注方式の課題。
平成28年7月4日	第3回	本支部講習会の状況報告。施工一括発注方式の課題。
平成28年10月13日	第4回	本支部講習会の状況報告。標準約款の見直し検討
平成28年11月11日	第5回	本支部講習会の状況報告。標準約款の見直し検討
平成28年12月8日	第6回	本支部講習会の状況報告。標準約款の見直し検討
平成29年1月13日	第7回	標準約款の見直し検討。RCCM 自主学習システム教材等改訂検討
平成29年2月23日	第8回	標準約款の見直し検討。RCCM 自主学習システム教材等改訂検討